

旧品井沼周辺の里山に出現した昆虫、野鳥、哺乳類

シナイモツゴ郷の会
久保田龍二・高橋忠

旧品井沼周辺の里山は、宮城県中部に位置する鳴瀬川とその支川の吉田川に囲まれた丘陵地である。丘陵地にはため池が散在し、かつて品井沼から持ち込まれた淡水魚が生息し、そこにはシナイモツゴやゼニタナゴなどの希少な淡水魚が生息している。

シナイモツゴ郷の会ではこれらの希少な淡水魚の保全活動を行ってきたが、里地里山水辺の保全活動という視野で、ため池周辺に生息する昆虫、野鳥、哺乳類などの生息状況を把握するため 2016 年からこれらの生き物の調査を行ってきた。

本報告では約 2 年間の調査結果を報告するとともに、当該地域の自然環境についてまとめたものである。

1) 旧品井沼周辺の植生

旧品井沼周辺のため池群は、鳴瀬川、吉田川に囲まれた丘陵地となっている。1985 年頃の現存植生図を見ると丘陵地の植生はコナラ群落などの薪炭林やスギ・ヒノキ・アカマツ植林地など二次的自然環境となっている。これらの植生は約 30 年経過した現在も大きくは変わっていない。

2) 鳥類

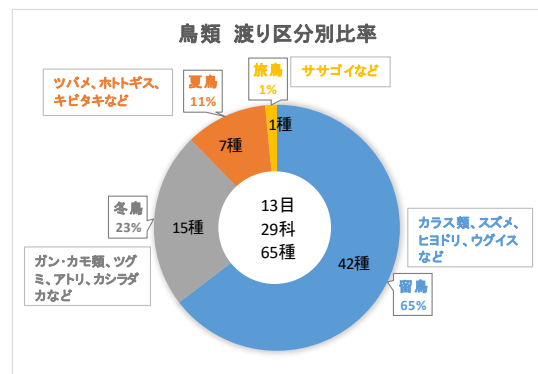
鳥類は 13 目 29 科 65 種が確認され、分類群別ではスズメ目が 34 種と半数以上を占めており、水域（ため池）のわりにはカモ類などの水鳥は少なかった。

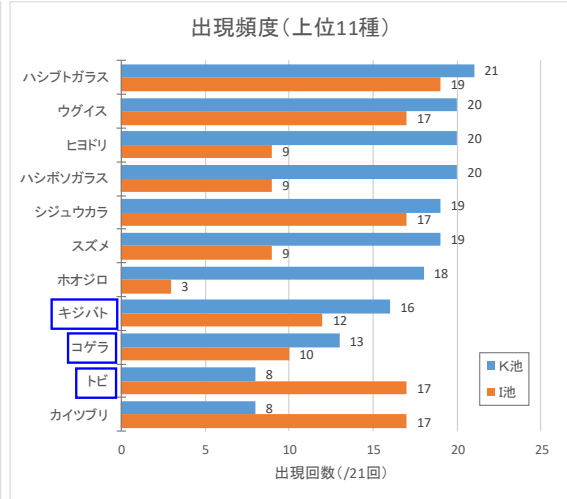
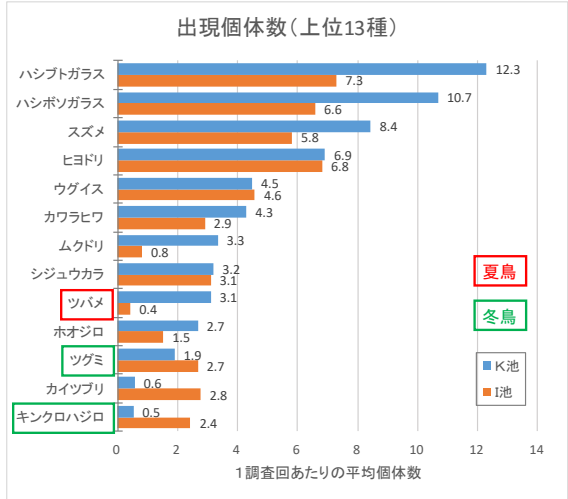
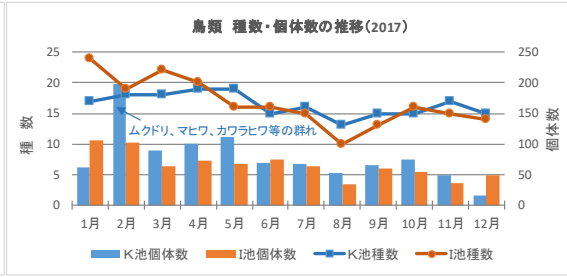
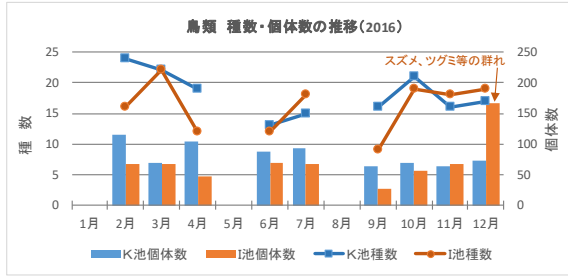
渡り区分別ではカラス類、スズメ、ヒヨドリ、ウグイスなどの留鳥が 42 種（65%）と最も多く、次いでガン・カモ類、ツグミ、アトリ、カシラダカなどの冬鳥が 15 種（23%）、ツバメ、ホトトギス、キビタキなどの夏鳥が 7 種（11%）、旅鳥はササゴイの 1 種が確認された。

種数と個体数の推移をみると、種数は冬季で多く（約 25 種）、夏季に少なく（約 10 種）なり、個体数は 50～100 個体で春の繁殖期と秋の渡り期にやや多い傾向を示した。

出現個体数と出現頻度をみると、個体数、頻度ともに多い種は、カラス類、スズメ、ヒヨドリ、ウグイス、シジュウカラなどの留鳥で里山の代表種とも言える種であった。

重要種はマガン、ミサゴ、ハイタカ、ハヤブサ、ノジコの 5 種が確認された。





3) 哺乳類 (+両生類・爬虫類)

哺乳類は5目8科9種が確認され、確認種はアズマモグラ、トウホクノウサギ、ニホンリス、タヌキ、イタチ、ニホンアナグマ、ハクビシン、イノシシ、カモシカであった。そのうち重要種はカモシカの1種のみであった。

両生類は2目5科8種が確認され、そのうち重要種はトウホクサンショウウオ、クロサンショウウオ、トウキョウダルマガエルの3種であった。

爬虫類は1目2科4種が確認され、確認種はニホンカナヘビ、シマヘビ、ジムグリ、ヤマカガシであり、重要種には該当しなかった。

【哺乳類】

No.	目名	科名	種名	重要種	
				国	県
1	モグラ目	モグラ科	アズマモグラ		
2	ウサギ目	ウサギ科	トウホクノウサギ		
3	ネズミ目	リス科	ニホンリス		
4	ネコ目	イヌ科	タヌキ		
5		イタチ科	イタチ		
6			ニホンアナグマ		
7		ジャコウネコ科	ハクビシン		
8		ウシ目	イノシシ科	イノシシ	
9		ウシ科	カモシカ	特天	要注目
	5目	8科	9種	1種	1種

【両生類】

No.	目名	科名	種名	重要種	
				国	県
1	有尾目	サンショウウオ科	トウホクサンショウウオ	NT	NT
2			クロサンショウウオ	NT	LP
3	無尾目	ヒキガエル科	アズマヒキガエル		
4			ニホンアマガエル		
5		アカガエル科	ニホンアカガエル		
6			ウシガエル		
7			トウキョウダルマガエル	NT	
8		アオガエル科	シュレーゲルアオガエル		
	2目	5科	8種	4種	2種

【爬虫類】

No.	目名	科名	種名	重要種	
				国	県
1	有鱗目	カナヘビ科	ニホンカナヘビ		
2			ナミヘビ科	シマヘビ	
3			ジムグリ		
			ヤマカガシ		
	1目	2科	4種	0種	0種

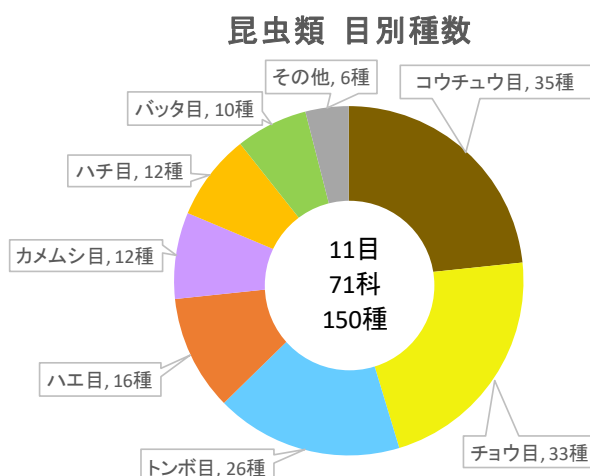
4) 昆虫類

昆虫類は11目71科150種が確認され、分類群別ではコウチュウ目が35種と最も多く、次いでチョウ目33種、トンボ目26種でこの3目で60%以上を占めていた。

重要種はカメムシ目のミヤケミズムシ、コオイムシ、チョウ目のヤホシホソマダラ、ウラギンスジヒョウモン、コウ

チュ
ベリ
の計7
水生

ウ目のマルガタゲンゴロウ、キクロヒメゲンゴロウ、コガムシ種が確認され、そのうち5種は昆虫であった。
なお、参考までに2017年に鹿を含めた宮城県内外の80箇所地域でトンボ調査を行った結果が確認され、そのうち鹿島台26種が確認されている。



島台
(16
果62
では

5) まとめ

- ・当該地域の植生環境は、スギ・ヒノキなどの植林が多く占めているが、コナラ林などの広葉樹林なども存在する二次林となっている。
- ・全国的な傾向でもあるが、マツ枯れや樹林地の管理不足によるヤブ化やフジなどツタ植物の繁茂などが懸念される。
- ・鳥類の重要種は少ないが、一般的な里山に生息する種が確認されている（普通種が普通に生息していることが大切である）。
- ・哺乳類なども確認されるべき種は確認されているが、カエル・ヘビ類など小動物類の生息量は決して多くないものと考えられる。
- ・イノシシは昨年初めて確認され、分布を北へ広げているものと考えられ、保全活動時などの安全性の観点から今後の動向に注意が必要である。
- ・昆虫類は重要種7種のうち水生昆虫が5種を占めており、これはアメリカザリガニ駆除活動の効果とも考えられる。
- ・しかし、ため池下流の水路河川ではカワリヌマエビ、カネヒラなどの国内外移入種が増加傾向にあり、これらが懸念されるところである。

【鳥類】

No.	目名	科名	種名	渡り区分	重要種		K池	I池	周辺
					国	県			
1	キジ目	キジ科	コジュケイ	留鳥			○		
2			キジ	留鳥			○	○	
3	カモ目	カモ科	マガシ	冬鳥	NT				○
4			オオハクチョウ	冬鳥			○		○
5			ヒドリガモ	冬鳥			○	○	
6			マガモ	冬鳥			○	○	
7			カルガモ	留鳥			○	○	
8			コガモ	冬鳥			○	○	
9			ホシハジロ	冬鳥			○	○	
10			キンクロハジロ	冬鳥			○	○	
11			スズガモ	冬鳥			○	○	
12	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	留鳥			○	○	
13	ハト目	ハト科	キジバト	留鳥			○	○	
14	カウドリ目	ウ科	カウ	留鳥			○	○	
15	ペリカン目	サギ科	ササゴイ	留鳥			○		○
16			アオサギ	留鳥			○	○	
17			ダイサギ	留鳥			○	○	
18			コサギ	留鳥			○	○	
19	ツル目	クイナ科	バン	留鳥			○	○	
20			オオバン	留鳥			○	○	
21	カウコウ目	カウコウ科	ホトギス	留鳥			○	○	
22	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	留鳥	NT		○		
23		タカ科	トビ	留鳥			○	○	
24			ハイタカ	留鳥	NT	NT			○
25			ノスリ	留鳥			○	○	
26	ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	留鳥			○	○	
27	キツツキ目	キツツキ科	コゲラ	留鳥			○	○	
28			アカゲラ	留鳥			○	○	
29			アオゲラ	留鳥			○	○	
30	ハヤブサ目	ハヤブサ科	チョウゲンボウ	留鳥			○	○	
31			ハヤブサ	留鳥	VU	NT	○		

No.	目名	科名	種名	渡り区分	重要種		K池	I池	周辺
					国	県			
32	スズメ目	モズ科	モズ	留鳥			○	○	
33		カラス科	カケス	留鳥			○	○	
34			ハシホリガラス	留鳥			○	○	
35			ハシブトガラス	留鳥			○	○	
36		キクイタダキ科	キクイタダキ	留鳥			○	○	
37		シジュウカラ科	コガラ	留鳥			○	○	
38			ヤマガラ	留鳥			○	○	
39			ヒガラ	留鳥			○	○	
40			シジュウカラ	留鳥			○	○	
41		ツバメ科	ツバメ	留鳥			○	○	
42		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	留鳥			○	○	
43		ウグイス科	ウグイス	留鳥			○	○	
44			ヤブサメ	留鳥			○	○	
45		エナガ科	エナガ	留鳥			○	○	
46		ムシクイ科	センダイムシクイ	留鳥			○	○	
47		メジロ科	メジロ	留鳥			○	○	
48		ムクドリ科	ムクドリ	留鳥			○	○	
49		ヒタキ科	ツグミ	冬鳥			○	○	
50			コルリ	冬鳥			○	○	
51			ジョウビタキ	冬鳥			○	○	
52			キビタキ	冬鳥			○	○	
53		スズメ科	スズメ	留鳥			○	○	
54		セキレイ科	キセキレイ	留鳥			○	○	
55			ハクセキレイ	留鳥			○	○	
56			セグロセキレイ	留鳥			○	○	
57		アトリ科	アトリ	冬鳥			○	○	
58			カウラヒク	冬鳥			○	○	○
59			マヒワ	冬鳥			○	○	
60			ベニマシコ	冬鳥			○	○	
61			シメ	冬鳥			○	○	
62		ホオジロ科	ホオジロ	留鳥			○	○	
63			カラシダカ	冬鳥			○	○	
64			ハシロ	留鳥	NT	要注目	○		
65			アオジ	留鳥			○		
13目		29科	65種	—	5種	3種	56種	49種	5種

【昆虫類】

No.	目名	科名	種名	重要種	
				国	県
1	トンボ目	アオイトトンボ科	ホソミオツネトンボ		
2			アオイトトンボ		
3			オオアオイトトンボ		
4			オオイトトンボ		
5		イトトンボ科	アオイトトンボ		
6			クロイトトンボ		
7			オオイトトンボ		
8		モノサシトンボ科	モノサシトンボ		
9		カワトンボ科	ハグロトンボ		
10		ヤンマ科	ギンヤンマ		
11		サナエトンボ科	ヤマサナエ		
12			コオニヤンマ		
13			コサナエ		
14		オニヤンマ科	オニヤンマ		
15		エントムボ科	オオヤマトンボ		
16		トンボ科	コフキンボ		
17			ハラビロトンボ		
18			シオカラトンボ		
19			オシロキトンボ		
20			ウスバキトンボ		
21			コシアキトンボ		
22			ナツアカナ		
23			ムツタテアカネ		
24			アキアカネ		
25			シシメトンボ		
26			マイコアカネ		
27	カマキリ目	カマキリ科	カマキリ		
28			チョウセンカマキリ		
29	バッタ目	ツユムシ科	サトウグサキモドキ		
30		キリギリス科	オナガササキ		
31			ヒメギス		
32			クビキリギス		
33			ヒメクサキ		
34		マツムシ科	ヤブキ		
35		コオロギ科	エンマコオロギ		
36		バッタ科	マダラバッタ		
37		イナゴ科	コバネイナゴ		
38		オンパバッタ科	オンパバッタ		
39	カメムシ目	ハゴロモ科	ベッコウハゴロモ		
40		セミ科	アブラゼミ		
41			ツクツクボウシ		
42			ヒグラシ		
43		ヨコバイ科	ツマグラオオヨコバイ		
44		カスミカメムシ科	カスミカメムシ sp.		
45		ヘリカメムシ科	ホソハリカメムシ		
46		カメムシ科	クサキカメムシ		
47		アメンボ科	アメンボ		
48		ミスムシ科	ミスムシ		
49			ミヤケミスムシ	NT	
50		コオイムシ科	コオイムシ	NT	NT
51	ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	ヘビトンボ		
52	シリアゲムシ目	シリアゲムシ科	シリアゲムシ sp.		
53	トビケラ目	エグリトビケラ科	スジトビケラ		
54		ホソバトビケラ科	ホソバトビケラ		
55	チョウ目	マダラガ科	ヤブシホソマダラ	NT	
56		セセリチョウ科	イチモンジセセリ		
57			オオチャバネセセリ		
58		シジミチョウ科	ルリシジミ		
59			ウラギンシジミ		
60			ツバメシジミ		
61			ウラナミアカシジミ		
62			ベニシジミ		
63			ゴイシジミ		
64		タテハチョウ科	コムラサキ		
65			ウラギンシジミ	VU	
66			メスグロヒョウモン		
67			スミナガシホトキ		
68			ウラギンヒョウモン		
69			ルリタテハホトキ		
70			イチモンジチョウ		
71			コムスジ		
72		アゲハチョウ科	カラスアゲハホトキ		
73			キアゲハ		
74			オナガアゲハ		
75	シロチョウ目	キチョウ科	キチョウ		
76			モンシロチョウ		

No.	目名	科名	種名	重要種	
				国	県
77	チョウ目	ジャノメチョウ科	クロヒカゲホトキ		
78			ジャノメチョウ		
79			サトキマダラヒカゲ		
80			オオヒカゲ		
81			ヒメウラナミジャノメ		
82		ツバキ科	シロオビノメイガ		
83		シヤクガ科	ヤスジマルハヒメシヤク		
84		イカリモンガ科	イカリモンガ		
85		ヤママユガ科	ヤママユ		
86		カノコガ科	カノコガ		
87		ドクガ科	ニフトコドクガ		
88	ハエ目	ガガンボ科	ガガンボ科 sp.		
89		ミスアブ科	キイロコウカアブ		
90			コウカアブ		
91		アブ科	ウシアブ		
92		ムシヒキアブ科	アオメアブ		
93			マカリケムシヒキ sp.		
94			シオヤアブ		
95		ツリアブ科	ピロウツリアブ		
96		アシナガバエ科	アシナガキンバエ		
97		ハナアブ科	ナミハナアブ		
98			アリスアブ		
99			オオハナアブ		
100			オオフタホシヒラタアブ		
101		イエバエ科	イエバエ		
102		クロバエ科	キンバエ		
103		ニクバエ科	ニクバエ科 sp.		
104	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	マダゲンゴロウ		
105			ハイイロゲンゴロウ		
106			マルガタゲンゴロウ	VU	
107			キベリカゲゲンゴロウ	NT	
108			コシマゲンゴロウ		
109			ヒメゲンゴロウ		
110		ガムシ科	コガムシ	DD	
111			ヒメガムシ		
112		シヂムシ科	ヨツボシモンシヂムシ		
113		ハネカクシ科	コガシラハネカクシ sp.		
114		クワガタムシ科	クワガタ		
115			ミヤマクワガタ		
116			ノコギリクワガタ		
117		コガネムシ科	オオスジコガネ		
118			ヒメコガネ		
119			コアオハナムグリ		
120			マメコガネ		
121			シラホシハナムグリ		
122			シロテンハナムグリ		
123			ハナムグリ		
124			カナブン		
125			クロカナブン		
126			アオカナブン		
127			カブトムシ		
128		コメツキムシ科	コメツキムシ科 sp.		
129		ジョウカイボシ科	ジョウカイボシ		
130		ツチハンミョウ科	ヒメツチハンミョウ		
131		ゴミムシ科	キマワリ		
132		カミキリムシ科	ミヤマカミキリ		
133			アカハナカミキリ		
134			モモグロハナカミキリ		
135		ハムシ科	クロウリハムシ		
136			ヤナギルリハムシ		
137		ソウムシ科	シロコソウムシ		
138		オサソウムシ科	オサソウムシ		
139	ハチ目	アリ科	ムネアカオアリ		
140			アメイロアリ		
141			クロヤマアリ		
142		ドロバチ科	ドロバチ科 sp.		
143		スズメバチ科	キアシナガバチホトキ		
144			ヒメスズメバチ		
145			キイロスズメバチ		
146		ミツバチ科	ヒメマルハナバチ		
147			トラマルハナバチホトキ		
148			ニッポシジメナガハナバチ		
149			シロシジメナガハナバチ		
150			キムネクマバチ		
11目		71科	150種	7種	1種